

平成26年度 浪速区運営方針(案)

様式1

(区長:玉置 賢司)

区の目標(何をめざすのか)	区の使命(どのような役割を担うのか)
<p>「賑わいと活力に満ち溢れるまちの創造」、誰もが「住みたい」「住み続けたい」まちの実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区民の安全・安心を担う総合拠点として、区民の信頼を確保する。 ・活力ある地域づくりのため、地域活動を支える「かなめ」となって区民等を総合的に支援する。 ・区民サービスの向上と効率的な業務運営、コンプライアンスの徹底、情報公開を推進する。

平成26年度 区運営の基本的な考え方(区長の方針)

・誰もが安心して訪れ、暮らし続ける満足度の高いまちを実現するためには、街頭犯罪の発生しにくいまちづくりが求められていることから、「安全・安心のまちづくり」を最重点課題として取り組めます。

・浪速区がもつ観光資源や魅力を最大限に活用した賑わいの溢れるまちをめざし、都市間交流によるイベント誘致などで人と物の集うまちを創造します。

・子育ての支援体制を充実し、子育てできる環境を総合的に整備するとともにすべての区民が共に支えあい健やかに暮らせるまちづくりを推進します。

・区政運営にあっては、事務事業の見直し、ムダを徹底的に排除するとともに生活保護の適正実施など成果を意識した行財政改革を進めます。

重点的に取り組む主な経営課題(様式2)

経営課題の概要	主な戦略	主な具体的取組(26年度予算額)
<p>経営課題1 市民と連携した快適なまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街頭犯罪発生件数は未だ高水準であり、深夜帯の取組みが喫緊の課題となっている。区民が安心して快適に暮らせる安全で安心なまちづくりを推進する。 	<p>【1-1 安全・安心なまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民の自主的な防犯活動を積極的に支援し、警察や関係団体等全体で情報を共有しながら、連携した取組みを実施するなど、街頭犯罪が発生しにくいまちづくりを進める。 ・地域活動が困難な深夜帯での取組みについては、行政機関が施策を実施する。 	<p>【1-1-2 夜間の街頭犯罪対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のパトロール活動を支援するとともに警察OBを活用した深夜帯の青色防犯パトロール活動を実施する。 ・深夜帯を含む街頭犯罪等の抑止を図るため、地域の防犯カメラの設置をする。 ・区長を隊長とした「NNP(なにわ・なでしこ・パトロール隊)」により、地域住民と定期的に週末の夜間パトロールを継続実施する。 <p>[予算額 16,033千円]</p>
<p>経営課題2 多様な協働による地域社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エリアの集客向上に向け、人と物が集まり回遊性の高い賑わいのあるまちをめざし経済活性化を推進する。 	<p>【2-1 多様な区民の参画によるまちの魅力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「イベント得区」を更に展開し、都市間交流でイベント誘致するなど、浪速区の魅力向上とまちの賑わいを創造する。 ・未利用地等を所管する関係局と連携し、売却促進に努めるとともに、事業予定地の暫定的な利活用も促進し、地域ブランドを向上させて、子育て世代の来訪や定住の促進を図る。 	<p>【2-1-6 浪速区商業・観光調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来訪者の動向等調査をもとに、試行的に夜市イベントを開催し、夜の観光魅力向上施策の事業立案につなげる。 <p>[予算額 3,934千円]</p>
<p>経営課題3 子育て層が定着するまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様なライフスタイルの家庭が、安心と喜びを実感して子どもを産み育て、住み続けたいようなまち、子育て世帯が増加するまちづくりを推進する。 	<p>【3-1 子育て支援体制の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事と出産・子育ての両立を支援するため、多様なニーズに対応するなど保育サービスの充実を図る。 ・妊婦が安心して出産・育児ができるよう、妊娠期～乳幼児期に重点を置いて要支援者へのサポートの充実を図り、児童虐待を防止する。 ・地域や子育て支援団体の協力のもと、子育てに関する情報提供、相談支援体制を強化する。 	<p>【3-1-1 保育所待機児童の解消】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規マンション建設による保育ニーズの高まりや、待機児童の増加に対応するため、関係局と連携して保育所開設に向けた方針決定を行うとともに小規模保育事業等を開設する。 <p>[局予算額 74,120千円]</p>
<p>経営課題4 自分らしくいきいきと健康でくらすまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべての区民が共に支え合い、健康で幸せに暮らせるまちづくりを推進する。 	<p>【4-1 地域に即した保健・福祉の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民が浪速区でいつまでも健康でいきいきと生活できるよう、各種検診・健診の受診率向上に向け、意識の低い中高年齢層を対象に取組を行う。 ・介護予防に有効な「いきいき百歳体操」を広めるため、地域で活動するリーダーを拡充し、グループの増加を図る。 ・高齢者、障がいなど要支援者の登録を進めるとともに、早期の相談につながり見守れるような地域の関係づくりをすすめる。 	<p>【4-1-1 がん検診・特定健診受診率の向上のための啓発事業の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診の区役所での実施月に区役所内での啓発活動を実施する。(受診勧奨ビラの配布、庁内放送、SNS(ツイッター・フェイスブック)など、ホームページでの情報発信、モニター広告での周知) ・年1回、区民ギャラリーでの展示。(がん検診・特定健診の受診勧奨他、健康に関する啓発内容を展示) ・三師会、関係機関、すこやかパートナー等との連携により健康展を実施する。 <p>[予算額 56千円]</p>
<p>経営課題5 区役所力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員自らが意識を高め、区民に信頼される利便性の高い身近な窓口をめざすとともに、多様な区民ニーズや地域課題に基いた区政運営を推進する。 	<p>【5-2 情報の受発信機能強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政情報の的確な発信に努めるとともに、区政運営をはじめ区役所の活動内容を区民に周知するため、様々な広報媒体を活用して効果的に発信する。特に地域とつながりを持たない住民や若年層に対して、必要な行政情報を届けるためにホームページのほかSNS(ツイッター・フェイスブック)などマルチメディアを効果的に活用した情報発信を行う。 	<p>【5-2-1 広報事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域とつながりを持たない住民や若年層、単身者等に対して、区政運営をはじめとする区役所の活動内容を区民に周知するため、転入時の窓口で広報紙のポスティングを案内するほかSNS(ツイッター・フェイスブック)などを積極的に活用し、効果的な情報発信を継続する。 ・区民ニーズに応じた、広報紙・ホームページの充実を図る。 ・情報バリアフリー化にも配慮し、若年層のみでなくITを活用できる高齢者へも様々な情報が届くよう配慮していく。 <p>[予算額 6,730千円]</p>

ムダを徹底的に排除し、成果を意識した行財政運営に向けた主な取組(様式3)

主な取組項目	取組内容
<p>社会保障・福祉制度の公平・公正な運営</p>	<p>【生活保護の適正実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護不正受給調査専任チームが設置された。福祉局専任チームとの連携も行いながら組織的に取組み不正受給対策の強化を図る。 ・民生委員・児童委員との連携を深め、不正受給情報の意見交換を実施する。 ・通報による不正受給ケースについても、関係機関への照会・調査を実施するなどの確な対応を行う。
<p>国民健康保険料の未収金の圧縮に向けた取組みの強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資格および保険料決定の適正化。 ・口座振替勧奨の強化。 ・市債権回収対策室との連携による滞納処分の実施。 ・滞納者に対する夜間・休日における納付督促の実施。